

(学校運営協議会・報告様式)

令和4年度 第3回 神戸小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和4年8月25日(木) 13:30 ~ 15:10

2 場 所 図書室

3 あいさつ(学校長)

- ・8月19日(金)登校日の欠席が98名で、コロナ関連のみでなく家事都合など諸々の理由あり。2学期は行事、活動が多く、行動制限等も考慮し、適切な対策をとりながら教育活動を進めていきたい。
- ・今回は学校保健会を兼ねており、保健、食育担当から学校での様子を伝えてもらう。学校歯科医の長谷川豊先生、学校薬剤師の丸山清子先生にもご参加いただいた。学校医の村瀬先生は勤務の為欠席。

4 学校保健会

(1) 本校児童の身体に関する状況について

①児童の健康状態について(保健担当)

- ・職員の日々の対応、保健委員会(児童)での啓発など、学校でのコロナへの対応、対策を報告。
- ・1学期の保健室利用統計を報告。怪我の多さが目立ち、高学年で骨折など大きな怪我の発生があった。

②給食の摂取状況等について(給食・食育担当)

- ・コロナの影響で黙食を続けている。児童にも浸透している。
- ・給食残量が夏にかけて増える傾向がある。エアコンが全学級に導入されてからは少々減少した。夏場はスープ類やデザートなどを多く取り入れるなど、食べやすい献立の工夫がある。
- ・地産地消の観点からも、鈴鹿市産の材料を使うように考えられている。米、大豆は鈴鹿市産、みえ地物メニューには献立表に印が付いており、子どもたちに啓発している。

(2) 学校医・学校歯科医・学校薬剤師の先生方から

<学校歯科医より>

- ・夏休み中の虫歯等処置率が気になる。いかに処置率を上げていくかが大切である。虫歯予防のための指導、啓発を学校で進めてほしい。

<学校薬剤師より>

- ・コロナ関連で薬局への来客数が多く、対応しづらい状況が続いている。応急診療所も同様。新学期が始まるにあたり、手洗い、うがい、アルコール消毒などの

周知が大切。特に正しい手洗いの指導をお願いしたい。

5 議事・報告

今年度の全国学力学習状況調査の結果報告について

- ・今年度も全国平均を大きく上回る結果となった。成果として、昨年度から学力向上の為の取り組みをすべての学年で取り組んだこと、教科担任制の先行実施など、組織的に向上を図ってきたことが考えられる。
- ・国語の読解力，算数の割合への理解力に課題がみられる。改善に向けて，試写やワークシートの活用，全学年における読書活動の推進，習熟度別学習，家庭学習の充実を図る。また，スクリーンタイムの縮減の必要性を再認識した。

(3)

学校運営協議員の皆様からの本校教育活動へのご指導・ご助言

- ・読書の充実を図るためにも，ボランティア参加による読み聞かせ，図書室の整備など，読書環境を新しくしていく必要がある。保護者も一緒に読書活動ができるとよい効果がみられるのではないかな。
- ・スクリーンタイムの縮減には家庭の協力が必要となる。最近では保護者がスマホ・タブレットを利用する姿を子どもが見て育っている。保護者への啓発から始めなければならない。

5 総括（支援課）

家庭学習・読書の時間減少，ゲーム・スマホの利用時間増加が鈴鹿市内でも大きな課題の一つとなっている。特にスクリーンタイムの増加が懸念される。あるデータでは，スクリーンタイムの増加により視力 0.1 以下の児童が 34% を超えるというデータもある。学校だけでの啓発ではなかなか成果が出づらく，家庭や中学校区との連携した取り組みや検討が必要である。